

国体選手資格の概要について(県内予選・ブロック大会を含む)

※ 国体選考会に参加する選手は必ず読んで下さい。

I 参加資格(選手・監督)

ア 日本国籍を有すること(日本国籍を有さない場合でも参加できる場合があります)。

イ 過去2か年(第76回中止・第77回国体)に他の都道府県から参加していないこと。

※ 広島県以外の都道府県内の予選会も含みます(他の都道府県の予選会に1大会でも出場していたら不可です)。

※ 卒業、結婚・離婚・一家転居・国体開催要項総則別記4に該当する選手等の特例処置で参加できる場合があります。

ウ 参加都道府県等

a 成年種別 下記(ア)~(ウ)のいずれかを選択できます(県内居住者は(ア)を選択して下さい)。

(ア) 居住地を示す現住所 本年4月28日~国体会期終了まで本県内に住民登録していること。

※ 国体選考会出場申込みまでに住民登録をすませておくこと(最終登録期限4月28日)

※ 県内に生活実態があること。

(イ) 勤務地 本年4月1日~国体会期終了まで本県内の勤務地に勤務していること。

※ 雇用者と雇用契約を交わしていること。

※ 勤務実態があること。

(ウ) ふるさと登録 ふるさと登録していること(毎年度申請が必要です)。

b 少年種別 下記(ア)~(ウ)のいずれかを選択できます(県内居住者は(ア)を選択して下さい)。

(ア) 居住地を示す現住所 本年4月28日~国体会期終了まで本県内に住民登録していること。

(イ) 学校所在地

※ 本年4月28日以前から国体会期終了まで通学実態があること。

(ウ) 勤務地

※ 雇用者と雇用契約を交わしていること。

※ 勤務実態があること。

エ 選手の年齢基準

(ア) 成年種別 2004年(平成16年)4月1日以前に生まれた者。

(イ) 少年種別 2004年(平成16年)4月2日以降に生まれ、中学3年生以上の者。

オ 監督資格 日本体育協会公認アーチェリー指導員1・指導員2・指導員3の何れかを有すること。

※ 新規取得者は、手続きを登録完了していること。既取得者は更新手続きを完了していること。

カ その他

(ア) 2023年度全日本アーチェリー連盟競技者登録を完了していること。

(イ) AJAF ターゲットバッジ(グリーンバッジ以上)を取得していること(監督は不要)